



だいじょうぶ。ともにあるこう。

(2010. 1. 4)

野村 のむら ようこ 羊子

三鷹市議会議員 (会派 にじ色のつばさ)

議会報告no.30

冴え渡る夜空に煌々と光る満月を仰ぎ見て、新年を迎えました。「昇る朝日」ではなく穏やかに「照り返す満月」のように、成長しなくとも持続し続ける社会・経済の仕組みへと価値観の転換を求められるのではないのでしょうか。そのためのリーダーシップを発揮することが、今の政治に求められています。新政権の正念場でもあります。選択する私たちもしっかり未来を見すえていく、そんな年にしたいですね。



■2010年 三鷹市の課題は？

☆第4次基本計画策定

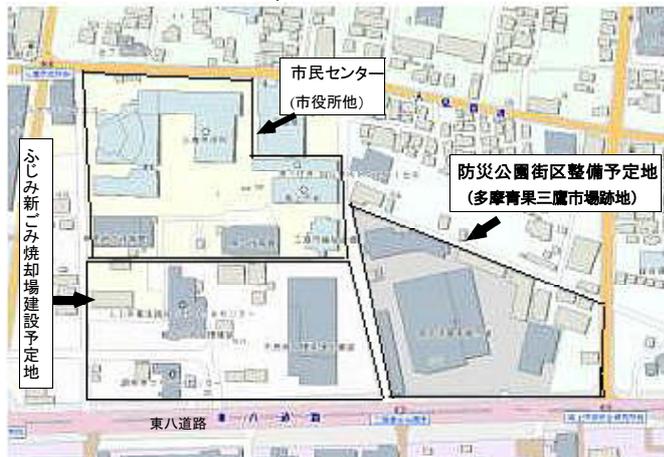
2010年は、「市民プラン21会議」という先駆的な試みの中、市民300人が関わってつくった第3次基本計画(長期的な市の基本となる総合計画)の最終年度。本来なら2010年度末には、次の第4次基本計画が策定されていなければなりません。しかもこの間、個別計画(健康・福祉総合計画、環境基本計画等々)も、2010年までと目標年次を揃えてきました。市民参加で計画をつくるには少なくとも半年から1年の時間が必要です。しかし、今現在、市民参加のあり方を含めた策定方法の研究を、三鷹ネットワーク大学に設置した「三鷹まちづくり総合研究所」に委託しているだけです。誰が、どのような形で研究しているのかも明らかではないまま、市民参加の方法なども全く見えてきません。

基本構想を受け、三鷹市の今後10年間のまちのかたちや財政のあり方等々を枠づける長期的総合計画。経済は？人口は？老朽化する施設は？産業や福祉は？様々な市民が関わり、じっくりと10年後をイメージしながら、理想を語り、現実を見つつ創りあげる。時代の転換点だからこそ、市民の思いをくみ取る作業が必要です。

今のままでは、「時間が無い！」と形ばかりの市民参加ですまされるのではと、危惧しています。

☆都市再生ビジョン

多摩青果跡地に「防災公園街区」を整備するとして、UR(独)都市再生機構に整備基本プラン策定を委託。URが国の補助を受けて土地買収・施設整備を行い、市が買い戻す計画。防災拠点機能に、総合スポーツセンター(第1体育館+第2体育館)と複合施設(福祉会館+社会教育会館+保健センター+ボランティアセンター+発達支援センター「北野ハピネスセンター幼児部門」)も併せて建設予定。体育館などの諸施設が老朽化し、建替は必要です。しかし、税金が20億も減収とされる中で、広い土地購入が必要でしょうか。この土地の路線価は1㎡20~30万円。2haで約50億円。1/3が国の補助としても約30億円の借金。また総合体育館の建設費は一般に20~40億。この1/2が国の補助で「お得」といいますが、合計で50億近い借金。土地購入費30数億をあてれば、建替可能では？



また、災害時には教育センター北側第一中学の広い校庭が利用可能です。土地を購入しなくてもやりくりはできるはず。

事業を進めて本当に健全財政を維持できるのか。市民が望む施設、と同時に身の丈にあった施設建

設と財政運営を求めて、更に検証していきます。

■12月議会の結果

[市長提案議案]

◆三鷹市住民基本台帳カードの利用に関する条例に**反対**（にじ・共産の反対で、19：7で可決）



住基ネットカードを使って、コンビニで住民票と印鑑証明を取得することを可能にするための条例。既に当初予算のシステム導入、補正予算の無料配布などを反対。維持費に年間500万円＋利用手数料

料1枚120円が必要なことが判明。市民カード利用の自動交付機は1枚当たり約500円、窓口発行で約700円のコスト。行財政改革でコスト意識をという割には、こんなコスト高のシステムを導入するのは納得がいかない。

◆三鷹市一般会計補正予算（第5号）に**反対**（にじのみ反対で、23：3で可決）

認証保育園開設への助成及び、認知症高齢者グループホームのスプリングラー設置助成については評価するものの、学校HPリニューアルのためのCNS(コンテンツマネジメントシステム)導入、学校給食調理業務委託を更に1校追加するための予算に納得できず反対。

◆三鷹市むらさき子どもひろば及び三鷹市四小児童保育所の指定管理者の指定について

◆三鷹市六小児童保育所A等の指定管理者の指定について(2件1括で文教委員会にて審議)に**反対**（にじ・共産の反対で、19：7で可決）

昨年、指定管理の更新について審議する際に、資料が不十分と指摘していたが、今回も同様に結果のみの資料提供。議会開会前に、会派・文教委員として資料提供を求めたが得られず、判断できないとして反対。

◆三鷹市常勤の特別職職員の給与及び旅費支給条例の一部を改正する条例

◆三鷹市職員の給与に関する条例の一部を改正する条例(2件1括で本会議にて即決)に**賛成**

人事院勧告に従って、職員及び特別職の給与・賞与を引き下げる(議員の賞与は別件にて同様に引き下げ)。引き下げで予算がいくら余るのか、それを原資に非常勤・非正規職員の待遇改善を検討しないと質問。大切にに使わせていただくと回答。実際は今年度税収減の穴埋めになるだけだろう。

[市民からの請願]

◆三鷹市の待機児童解消と保育施策の充実予算の増額を求めることについて(紹介；嶋崎)

◆非核三原則の法制化を求める決議・意見書採択に関することについて(紹介；谷口・岩田・嶋崎)

◆都市再生機構賃貸住宅への定期借家契約導入を行わないことを求める意見書の採択について(紹介；岩田・嶋崎)

◆「改正貸金業法の早期完全施行等を求める意見書」を政府等に提出することを求めることについて(紹介；谷口・岩田・嶋崎)

いずれも紹介会派として**賛成**。全会一致で採択。各意見書は、議会運営委員会副委員長が提出者となり、各会派幹事長が賛同者となり提出・可決。

[議員提案の意見書]

◆水銀輸出禁止法の制定を求める意見書；にじ提出 全会一致で可決

◆後期高齢者医療制度の即時廃止を含む抜本的見直しを求める意見書；にじ提出・共産賛同 7：19で否決

◆貧困ビジネスを根絶することを求める意見書；共産提出・にじ賛同 全会一致で可決

◆再び「派遣村」の事態を生むことなく、失業者支援の積極対策を求める意見書；共産提出 嶋崎議員が討論し**賛成**。全会一致で可決

◆子ども手当の財源はすべて国費とすることを求める意見書；共産提出 全会一致で可決。子ども手当の是非やその内容については議論の余地があるが、事務経費は国が負担すべきと討論し、**賛成**

◆永住外国人への地方参政権付与の法制化に**反対**する意見書；政新提出 嶋崎議員が討論し**反対** 政新のみ賛成10：16反対多数で否決

◆夫婦別姓に向けての法改正に**反対**する意見書；政新提出 同姓を強制しない選択制夫婦別姓は、国際的にも必要と**反対**討論 政新のみ賛成10：16反対多数で否決

◆悉皆方式による全国学力・学習状況調査の継続を求める意見書；政新提出 調査統計には悉皆は不必要。予算は教員増員に使用せよと**反対**討論。政新・公明の賛成15：11で可決。

◆教育改革の推進を求める意見書；政新提出 教員免許更新制・「心のノート」は不必要と嶋崎議員が討論し**反対** 政新・公明の賛成15：11で可決



野村羊子といっしょにつくる三鷹の会 No.30

〒181-0013 東京都三鷹市下連雀 3-30-12-104

Tel&Fax:0422-72-2425

E-mail: issyonokai@nomura-yoko.net

Url: http://www.nomura-yoko.net

野村羊子は、議会では会派「にじ色のつばさ」、日常は市民グループ「いっしょの会」とともに活動しています。ご意見、ご要望をお寄せください。いっしょに考えていきましょう。